

## 【目次】

1. 労働資料協 2022 年度 (第 37 回) 定期総会・研修会に参加、10 月 24～25 日。
2. 出張講演・UA ゼンセン広島県支部・第 5 回夜間学習会を開催！
3. JAM 京滋 中部地区協議会の皆様が来館・見学。
4. UA ゼンセン大阪ガス労働組合の皆様が来館・見学。
5. お知らせ

### 1. 労働資料協2022年度(第37回)定期総会・研修会に参加、10月24～25日！

社会・労働関係資料センター連絡協議会(労働資料協)の2022年度(第37回)定期総会が10月24日(月)13:00から、(一財)日本鉄道福祉事業協会の労働資料館(東京都品川区西五反田)で開かれました。

総会は2021年度活動報告の確認、2022年度の事業活動の確認などを行いました。その後、日本鉄道福祉事業協会の労働資料館の見学と研修会・意見交換を行いました。友愛労働歴史館からは藤吉館長と安部千恵さんが参加しました。

翌25日(火)は国会図書館国会分館を視察、その後国会議事堂見学と公益財団法人日本交通公社「旅の図書館」の視察・研修を行いました。

労働資料協は労働運動や社会運動の資料のリユースを行う団体で、大原社会問題研究所・連合資料室・東京都労働資料センター・同志社大学人文科学研究所・大阪産業労働資料館(エル・ライブラリー)など23の加盟機関と個人会員から構成されています。

### 2. 出張講演・UA ゼンセン広島県支部・第 5 回夜間学習会を開催！

10月6日(月) UA ゼンセン・広島県支部・第5回夜間学習会が開催されました。そして、藤吉館長が出張講演をされました。演題は「労働運動の先人に学ぶ～次世代に期待(伝承)すること～」。

内容の要点は、鈴木文治・松岡駒吉のメッセージ、産業別労働組合の役割と責任、流通労働組合の位置づけ、労働運動と政治、私たちの労働運動思想、同盟的なコーポレートガバナンス(企業統治)の具体的なあり方、生産性運動三原則の今日的な理解、あるべき労使関係は友愛会から同盟への発展の中にありなどについてです。参加者の皆さんは担当の業務を終えての26名参加(WEB含)であり、お疲れのところとっても熱心に聞き入っていました。

### 3. JAM 京滋 中部地区協議会の皆様が来館・見学。

JAM 京滋 中部地区協議会の皆様(議長: 櫻井克彦氏) 12名が10月10日(月)、友愛労働歴史館を見学。見学前に友愛会の創立から、戦前戦後の運動の歴史、総同盟・同盟、連合への発展など日本労働運動の100年余の解説を視聴し、熱心に資料館を見学しました。中でも、友愛会、同盟の基本理念や「自由にして民主的な運動」「政治の

必要性」「労働組合の歴史」「健全なる労働組合主義」などに関心と興味を引いた様子でした。

#### 4. UA ゼンセン大阪ガス労働組合の皆様が来館・見学。

UA ゼンセン大阪ガス労働組合のネクストリーダーセミナーの皆様 8名が10月22日(土)、友愛労働歴史館を見学。見学前に友愛会の創立から、戦前戦後の運動の歴史、総同盟・同盟、連合への発展など日本労働運動の100年余の解説を視聴し、熱心に資料館を見学しました。中でも、友愛会、同盟の基本理念や「自由にして民主的な運動」「労働組合の歴史」「健全なる労働組合主義」などに関心と興味を引いた様子でした。

#### 5. お知らせ

##### ①臨時休館日

11月11日(金)10:00~12:00、15日(火)13:00~17:00

-----**「人間の尊厳、進歩と発達のために」**-----

発行:友愛労働歴史館

責任者:藤吉大輔

〒105-0014 港区芝 2-20-12

友愛会館 8F

TEL050-3473-5325

Eメール [yuairodorekishikan@rodokaikan.org](mailto:yuairodorekishikan@rodokaikan.org) HP <http://www.yuairodorekishikan.com>

-----**惟一館から128年、友愛会から110年**-----